

兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-06-03 号(播磨灘北部・臨時)

令和6年6月6日発行

6月5日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

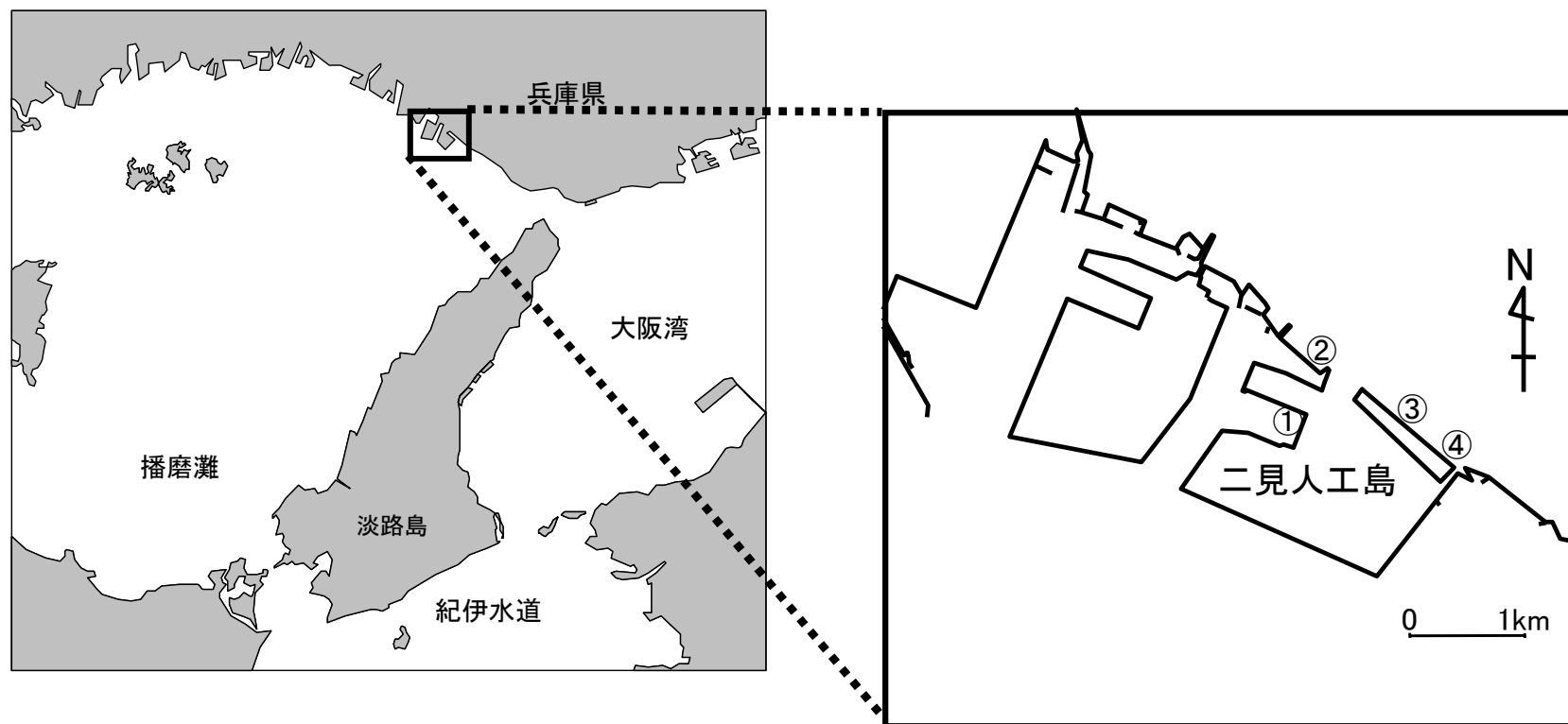
- ・調査点①の着色は有害赤潮プランクトンのヘテロシグマ・アカシオを主体としたものでした。また、無毒・無害とされている種ですが、カキなどの身の赤変現象を引き起こす場合があるプロロセントラムの一種も多く混在していました。
- ・赤潮の発生しやすい時期をむかえますので、海域の着色状態にご注意願います。

【その他】

- ・調査点①で麻痺性貝毒原因プランクトンの(旧称)アレキサンドリウム・カテネラが注意警戒密度を大きく上回りました。天然の二枚貝は毒化する恐れがありますので、食中毒被害を防止するため安全が確認されていない二枚貝の採捕・喫食は控えてください。(センターだより貝毒情報(プランクトン)KD-06-12(臨時)参照)

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエスティム	麻痺性貝毒原因プランクトン (旧称)アレキサンドリウム・カテネラ
①	0	9,016	1,666	358
②	0	20	37.3	6
③	0	8	41.3	6
④	0	6.7	44	0



【今後の調査予定】 6月17日の週に定期調査(播磨灘北部)と定期調査(大阪湾・紀伊水道)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報」としてお知らせします。また、赤潮の発生状況によって臨時調査を実施した場合にも「赤潮情報」としてお知らせします。

§お問い合わせ先§ 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 鈴木、大野)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <https://www.hyogo-suigi.jp/>